

身近なところでいいことたくさん
地区社会福祉協議会の福祉活動
 — ふれあい・いきいきサロン —

ふれあい・いきいきサロン活動とは

身近な地域（小地域）を単位として、高齢者や障害者、児童など地域住民とボランティアと一緒に企画し、運営する「仲間づくり」「健康の維持・増進」「生きがいづくり」を進めるための活動です。参加者も会場も時間もそこに集う人たちで自由に決め、一緒に作る気軽な集いの場が、ふれあい・いきいきサロンです。



津福今町いきいきサロン 寸劇の様子

津福校区では、校区社会福祉協議会が策定した

津福校区ふれあいサロン活動

『第2次福祉活動5か年計画（平成27年度～31年度）』に基づき、高齢者の安否確認のための、ふれあい訪問活動や高齢者ふれあい食事サービス活動、ふれあい・いきいきサロン活動に取組んでいます。

高齢者の健康と生きがいづくり、仲間づくりのために、積極的に取組まれており、現在、自治会ごとに15ヶ所の会場で行われています。

日頃から、ふれあい訪問活動を通じて、孤立し

がちで様子が気になる一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の方たちに、サロン会場へ足を運んでいただけるよう呼びかけ、参加を促しています。

ふれあい・いきいきサロンの運営には、ふれあ



レクリエーションボランティアの指導でサロンで使える健康体操の練習風景

い津福の会のボランティアスタッフをはじめ、民生委員児童委員協議会や自治会との連携協力もあり、どの会場も大人気です。

各会場のメニューは様々

ですが、ビンゴゲームや折り紙、ピンシヤン体操、ペタンク、卓球など、参加者の皆さんが喜んで楽しめるよう、それぞれ創意工夫をこらしています。市保健所や地域包括支援センターの出前講座を活用して、介護予防や認知症に関する知識を深めるための学習会も開きます。

ふれあい・いきいきサロンの仲間は、ご近所の仲間が集う場として、地域のつながり強化やお互いの情報交換が生まれるとともに、サロン会場に集う一人ひとりの課題や困りごとの気づきの場にもなり、地域に暮らす高齢者などを地域で見守り、お互いに助け合うという地域福祉の推進につながっています。

特定非営利活動法人 久留米市手をつなぐ育成会
創立40周年記念事業を開催
 講演会・シンポジウムに約200人

9月19日、久留米市手をつなぐ育成会（西村郁子 代表理事）の創立40周年記念事業が開催されました。久留米市手をつなぐ育成会は、昭和50年9月、知的障害のある方々のご家族を中心に結成し、障害のある人が安心して暮らすことのできる社会の実現のために今日まで、さまざまな活動を展開してきました。

この日は、記念講演や、シンポジウムなどが行われ、これからの障害児支援の在り方や、障害があっても安心して生活できる地域づくりについて意見交換が行われました。



シンポジウム